

# CDP水セキュリティ2021 上級者ウェビナー

W8目標 W9 検証 W10 最終承認

CDP事務局  
2021年5月



## 本ウェビナー・資料利用の際の注意点



本ウェビナー・資料は、CDPジャパンにて、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは[www.cdp.net](http://www.cdp.net)のオフィシャルガイダンスをご参照ください。



# 水セキュリティ投資家要請質問書のモジュール構成

	2020 モジュール	主な内容
一般質問	W0 イン트로ダクション	会社の概要、報告年、通貨、バウンダリ
	W1 現状	水の依存度、水のアカウンティング(水のモニタリングの割合、取水量・排水量・消費量の合計値、水ストレスの大きい水域での取水量、リサイクル・再生水の割合)、バリューチェーンでの協働
	W2 事業影響	報告年における水による事業への影響、水規制違反により受けた罰則
	W3 手順	水リスクの評価方法の手順・考慮される要素
	W4 リスクと機会	水リスクのある施設数・内容等、水関連リスクと対応、水によりもたらされる機会
	W5 施設レベルの水会計	施設レベルの水に関するデータ
	W6 ガバナンス	水関連方針、マネジメントの責任、政策への関与と整合
	W7 事業戦略	事業計画、設備投資費/操業費、シナリオ分析、ウォータープライシング
	W8 目標	水関連目標と達成に向けた進捗
	W9 検証	水情報に関する外部検証
	W10 承認	回答承認者の情報



# 2021年 カテゴリー別ウエイト - 一般

マネジメント（変更なし）と  
リーダーシップ（下記参照）

重み付けの変更は、リーダーシ  
ップレベルにのみ適用されます



カテゴリー	2020年の重み付け	2021年の重み付け	変化？
コンテキスト	0%	2%	*増加
水の会計	12%	12%	変化なし
バリューチェーン・エンゲージメント	9%	9%	変化なし
ビジネスへの影響	3%	3%	変化なし
水リスク評価	15%	13%	*減少
水関連のリスクの暴露と対応	10%	10%	変化なし
水関連機会	4%	4%	変化なし
水政策	9%	9%	変化なし
ガバナンス	15%	15%	変化なし
事業戦略	7%	7%	変化なし
課題への統合的アプローチ	3%	3%	変化なし
定性的・定量的目標	13%	13%	変化なし



# 2021年 カテゴリー別ウェイト - セクター

## マネジメントとリーダーシップ

重み付けの変更は、リーダーシップレベルにのみ適用されます

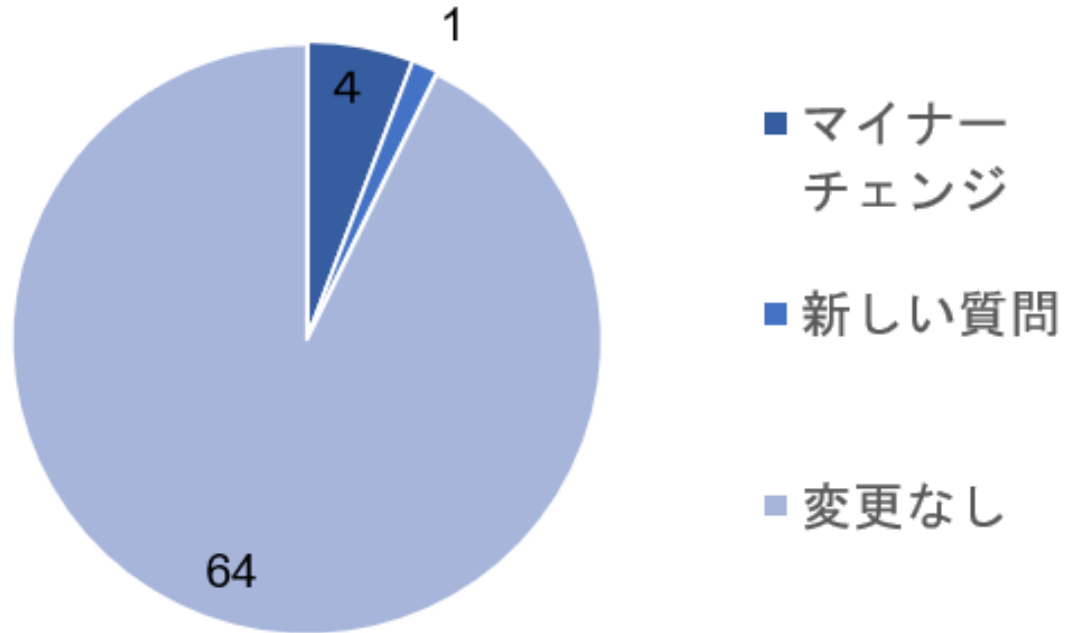


	2020	2021	2020	2021	2020	2021	2020	2021	2020	2021
水のカテゴリー/セクター	CH		EU		FBT		M&M		O&G	
コンテキスト	0%	2%	0%	2%	0%	2%	0%	2%	0%	2%
水の会計	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%	10%
バリューチェーン・エンゲージメント	9%	9%	5%	5%	12%	12%	6%	6%	6%	6%
ビジネスへの影響	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%	3%
水リスク評価	13%	11%	15%	13%	13%	11%	15%	13%	15%	13%
水関連のリスクの暴露と対応	10%	10%	12%	12%	9%	9%	10%	10%	10%	10%
水に関する機会	4%	4%	5%	5%	4%	4%	5%	5%	5%	5%
水政策	9%	9%	9%	9%	8%	8%	9%	9%	9%	9%
ガバナンス	15%	15%	15%	15%	15%	15%	15%	15%	15%	15%
事業戦略	7%	7%	7%	7%	7%	7%	7%	7%	7%	7%
包囲された課題への統合的アプローチ	7%	7%	6%	6%	7%	7%	7%	7%	7%	7%
定性的・定量的目標	13%	13%	13%	13%	12%	12%	13%	13%	13%	13%



# 水セキュリティ - 2021年の変化の範囲

2021年水セキュリティ質問書



質問書の98%が変化なし、または  
軽微な変化あり

一つの新しい質問

新しいセクター特有の質問はありません

削除された質問はありません

2021年の全問題数：69問

(セクター別の質問とサプライチェーンモジュールを除く)



# 要点

- 1) 排水処理に関する一つの新規質問（W1.2j）
- 2) サプライヤーエンゲージメント（W1.4b）、水リスク（W2.1a、W4.2）、**目標**（W8.1a）に新規ドロップダウンを含むなど、4つのマイナーチェンジ。
- 3) 鉱滓ダム（金属・鉱業セクター-W-MM3.2a）に関する1件の質問を修正
- 4) 2つの設問でのガイダンス追加（W1.2d、W7.3）
- 5) 複数の設問にある「説明してください（please explain）」ボックスの文字数制限の増加、水ストレス地域からの取水（W1.2d）と水集約度の計算（W-FB1.3、W-FB1.3a）の両方のガイダンスの多少の明確化



# W8 目標

W8.1

水関連の定量的目標及び／もしくは定性的目標を、どのように設定・モニタリングしているかについて説明してください。

2段目で「定量的目標を企業レベルでモニタリングしています」

W8.1a

企業レベルでモニタリングし、進捗が見られる水の定量的目標について具体的に説明してください。

2段目で「定性的目標を企業レベルでモニタリングしています」

W8.1b

企業レベルでモニタリングし、進捗がみられる水の定量的目標とその進捗状況の詳細を提供してください。

1段目で「弊社は定量的・定性的目標を掲げていません」を選択

W8.1c

水関連の定量的目標もしくは定性的目標がないのはなぜですか。また、今後設定する計画はありますか。

End of module





# W8 Targets／目標

2021 モジュール
W0 イントロダクション
W1 現状
W2 事業影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水データ
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
→ W8 目標
W9 相関・トレードオフ関係
W10 検証
W11 承認

水関連の定量的目標や定性的目標を回答することで、御社の水管理の進展を示せます。

W8.1水関連の目標や目的を、どのように設定・モニタリングしているか説明してください。

⇒全社レベルで定量的目標(Target)をモニタリングしている場合、詳細を回答(W8.1a)

⇒全社レベルで定性的目標(Goal)をモニタリングしている場合、詳細を回答(W8.1b)

⇒目標も目的も設定していない場合、その理由と今後の計画を回答(W8.1c)

英語解釈のヒント

Target・・・定量的目標

Goal・・・定性的目標

# W8 Targets／目標

2021 モジュール
W0 イントロダクション
W1 現状
W2 事業影響
W3 手順
W4 リスクと機会
W5 施設レベルの水データ
W6 ガバナンス
W7 事業戦略
W8 目標
W9 相関・トレードオフ関係
W10 検証
W11 承認

## W8.1a、b 定量的目標(Target)と定性的目標(Goal)の詳細

報告年において有効(active)な目標のみスコアリングされる

有効(active)の定義: Start year must not be before baseline year, target year follows both, target year is no earlier than the reporting year.

例 1)

-Reporting year: 2018

-Baseline year: 2016

-Start year: 2016

-Target year: 2021

例 2)

-Reporting year: 2018 (報告年)

-Baseline year: 2016 (基準年)

-Start year: 2017 (開始年)

-Target year: 2018 (目標年)

(W8.1a)

基準年 (Baseline year)	開始年 (Start year)	目標年 (Target year)

(W8.1b)

基準年 (Baseline year)	開始年 (Start year)	終了年 (End year)



# W8.1a - 企業の水関連目標

(W8.1a) 企業レベルでモニタリングし、進捗が見られる水の定量的目標について具体的に説明してください。



## マイナーチェンジ

目標参照番号	定量的目標のカテゴリー	レベル	一番の動機	定量的目標の詳細	定量指標
選択肢: ● 参照番号ドロップダウン	選択肢: ● 以下の表の通りの回答ドロップダウン 選択肢	選択肢: ● 全社的 ● 事業 ● 事業活動 ● 操業地/施設 ● ブランド/製品 ● 国レベル ● 河川流域レベル ● その他、具体的にお答えください	選択肢: ● 以下の表の通りの回答ドロップダウン 選択肢	文章記入欄[最大1,000文字]	選択肢: ● 以下の表の通りの回答ドロップダウン 選択肢
基準年	開始年	目標年	目標達成度 (%)	説明してください	
数値記入欄[小数点を用いずに、1900-2100の数字を入力]	数値記入欄[小数点を用いずに、1900-2020の数字を入力]	数値記入欄[小数点を用いずに、2019-2100の数字を入力]	パーセンテージ記入欄[最小小数点第2位を用いて、0 ~ 100の割合を入力]	文章記入欄[最大1,000文字]	

### 根拠

企業は、全社的な目標を設定することで、公害防止に積極的に取り組んでいることを示すべきである。

### 説明

6 列目の「製品の使用段階」に新しいドロップダウン・オプションを追加しました。"水質汚濁製品に関連した総収入の減少率"。

## 新しい選択肢： 水質汚濁製品に伴う総収入の減少率

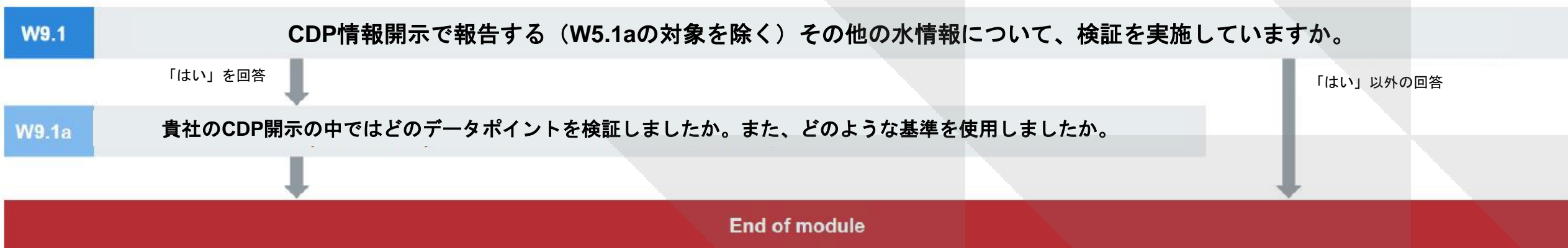
- 使用段階の資源効率を考慮して設計された製品からの収益の増加割合(%)
  - 水質汚濁に関連した製品の総収入の減少割合(%)
  - その他、具体的にお答えください
- コミュニティ・エンゲージメント
- コミュニティエンゲージメント活動に参加している人口の総数
  - コミュニティエンゲージメント活動に参加している人口の増加割合(%)
  - コミュニティエンゲージメントイニシアチブへの投資の増加割合(%)
  - コミュニティエンゲージメントイニシアチブへの投資の絶対的増加

この設問は、W8.1 の 2 列目の回答で「企業レベルで目標をモニタリングしている」を選択した場合にのみ表示されます。

2 列目で「製品の使用段階」を選択した場合のみ、6 列目に新たなドロップダウンが表示されます。



# W9 検証



# W10 承認

W-FI

この欄に、貴社の回答に関連すると考えられる追加情報や背景事情を記入してください。この欄は任意で、採点されないことにご注意ください。

W10.1

この**CDP**水セキュリティ質問書への回答を最終承認する者に関する詳細を記入してください。

W10.2

インパクトおよびリスク対応戦略に関して貴社が公的に開示したデータをCDPがCEO ウォーターマンデートのウォーターアクションハブに転送することに同意いただけるかどうかを示してください[W2.1a(インパクトへの対応)、W4.2とW4.2a(リスクへの対応)のみに当てはまります]。

End of module



# W10 Verification／検証(新)

## 2021 モジュール

W0 イントロダクション

W1 現状

W2 事業影響

W3 手順

W4 リスクと機会

W5 施設レベルの水データ

W6 ガバナンス

W7 事業戦略

W8 目標

W9 相関・トレードオフ関係

W10 検証 (新)

W11 承認

水関連のデータポイントの外部検証を受けている場合、それを示すことで御社回答への信頼性が向上します。

W10.1 CDPで情報開示するその他の水関連情報について外部検証を受けていますか(W5.1dで回答したものを除く)？

⇒Yesの場合、詳細を回答

検証基準

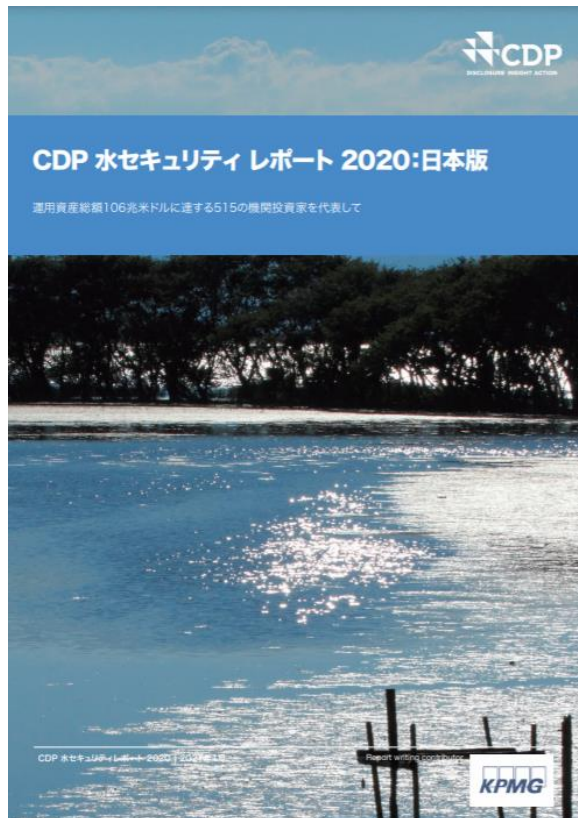
- AA1000AS
- ASAE3000
- ISAE3000など



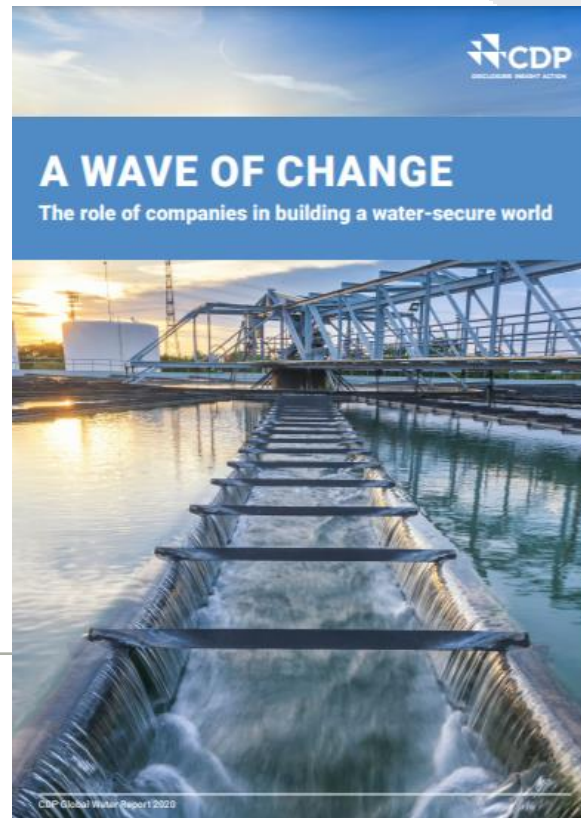
# CDP水セキュリティ レポート



## CDP 水セキュリティ レポート 2020: 日本版 (日本語)



## CDP Global Water Report 2020 A WAVE OF CHANGE (英語)



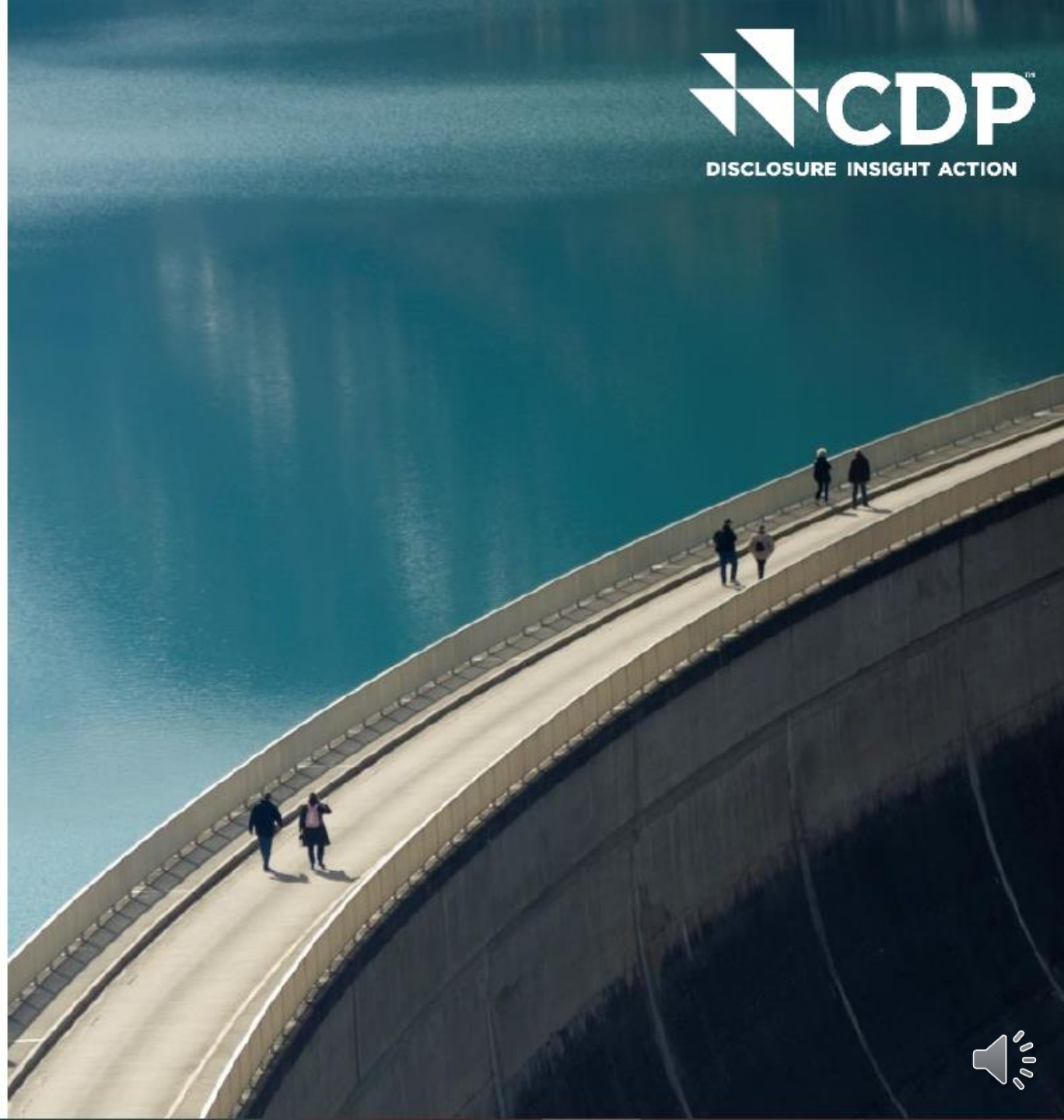
## CDP Global: business case for tackling water pollution in apparel value chains Interwoven risks, untapped opportunities (英語)



# 民間企業の気候変動適応ガイド

— 気候リスクに備え、勝ち残るために —

- 環境省作成
- CDPウォーター質問書の回答データを分析
- [https://adaptation-platform.nies.go.jp/private\\_sector/guide/index.html](https://adaptation-platform.nies.go.jp/private_sector/guide/index.html)





# 変更点 水セキュリティ質問書2021



- ▼ すべての変更点の詳細なリストについては下記をご参照ください。

“*CDP Question Changes and Map: 2020 to 2021*”  
published on the guidance page of CDP website.

- ▼ 主な変更点の概要 - モジュールごと
- ▼ セクター別の質問の変更



# CDPが提供している主な資料(リンク集)

- ▼ よくあるご質問(FAQ)
- ▼ 回答ダッシュボード使用方法(アカウントの作成など)
- ▼ オンライン回答システム使用方法
- ▼ スコアリングイントロダクション
- ▼ 気候変動・水セキュリティ・フォレスト質問書
- ▼ 各質問書に関するガイダンス資料・スコアリング基準
- ▼ 各質問書に関するウェビナー(動画・資料)
- ▼ 各質問書の前年からの変更点
- ▼ 公開されている他社回答へのアクセス
- ▼ 日本語版気候変動・水セキュリティ・フォレスト報告書
- ▼ CDPジャパンが開催するセミナー情報(過去の録画・資料含む)





## CDPジャパン事務局

Address: 東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



[www.cdp.net/ja/japan](http://www.cdp.net/ja/japan) (日本語サイト)



問い合わせ先代表: [japan@cdp.net](mailto:japan@cdp.net)

SBTについて

RE100について

CDPレポーターサービスについて

CDPサプライチェーンプログラムについて

メディアの方向け

回答事務費用の原本発行依頼

[sbt.japan@cdp.net](mailto:sbt.japan@cdp.net)

[re100.japan@cdp.net](mailto:re100.japan@cdp.net)

[reporterservices.japan@cdp.net](mailto:reporterservices.japan@cdp.net)

[supplychain.japan@cdp.net](mailto:supplychain.japan@cdp.net)

[press.japan@cdp.net](mailto:press.japan@cdp.net)

[accounts.japan@cdp.net](mailto:accounts.japan@cdp.net)

